(9日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

◎公開実用新案公報(U)

昭54—107105

DInt. Cl.² E 02 D 29/02 識別配号 ❷日本分類 86(2) B 221.22 103

庁内整理番号 ❸公開 昭和54年(1979)7月27日 7143-2D .

審査請求 有

(全 2 頁)

匈コンクリートプロツク

②実

昭53-2925

❷出

昭53(1978) 1 月14日

仍考

山下弘 旭川市東鷹栖東3条4丁目2163

砂実用新案登録請求の範囲

コンクリートで傾面形状を厂形に成形したプロ ック本体の上面に倒端より全長の約4の所に夫々 係合凸部を左右独立して突設すると共化、前後の 脚部材を連結せる補強リブの下面には前記係合凸 部が嵌入係合する係合凹部を形成し、更に左右係 合凸部間の上面には窓孔を開穿したコンクリート ブロツク。

番地 旭ヒユーム管工業株式会 社内

の出 願 人 旭ヒユーム管工業株式会社 旭川市東鷹栖東3条4丁目2163 番地

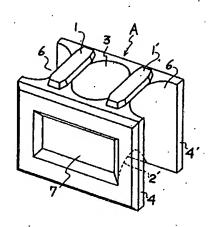
切代 理 人 弁理士 早川政名

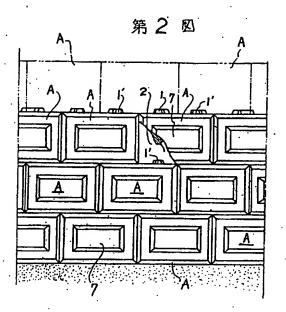
外1名

図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示し、第1図は斜視図、 第2図は曲線積みの状態を示す正面図で一部を切 欠して示す。第3図は同平面図、第4図は第3図 の4-4線に沿える断面図である。

図中、A…ブロック本体、1,1/…係合凸部、 2,2…係合凹部、3…您孔、4,4…脚部材、 5…補強リブ。





Best Mollable Copy

